

## 卒業へ

6年担任 上遠野 美由紀

4人で迎えた入学式。現在は22名まで増えました。その学年がこの3月に卒業を迎えます。

卒業へ向けての準備を進める中で、6年間で振り返って、卒業文集を制作し、それぞれの思いを文章にまとめています。「頑張ること」や「諦めないこと」の大切さを様々な行事を通して書いている子が何人もいました。

運動会での組体操。タワーがなかなかできなくて、それでも「みんなで成功させたい。」と練習したこと。前日の練習でも成功しなくて、誰もが不安を抱えながら臨んだ本番。緊張の中で聞いたあの大きな拍手は今でも忘れられません。

学校の代表として参加した水泳記録会。元気な掛け声で気合を入れて出発しました。3校合同での記録会でしたが、東町が一番少ない人数での参加でした。だからこそ、声が枯れるほどみんなで応援しました。

増築工事のために、思うように練習ができない中、それぞれが自分の目標を決めて取り組んだ連合運動会。自分たちにできることを一生懸命に練習しました。幅跳び・高跳び・ハードル・ソフトボール投げ、そして100m走とリレー。たくさんの先生方のお世話になりながら練習を重ね、4名が3位以内に入り、閉会式の電光掲示板に東町の名前が何度も登場しました。友達の名前が出たことをみんなで喜ぶことができたのも子供たちの絆を感じました。

学芸会「走れメロス」もみんなで心を合わせて取り組んだ行事の一つです。それぞれが自分の役や担当の仕事を責任をもってやりきることができ、最後の幕が閉じたときには思わず歓声が上がりました。

そして、待ちに待った冬の日光移動教室。6年生のまとめにふさわしい移動教室での生活になりました。その中でたくさんの思い出ができました。

「みんな仲良く」「けじめをつける」「信頼される6年生に」その思いで取り組んできた1年間も残り19日。最高の卒業式を迎え、そして中学校へ向けての最高のスタートにしていきたいと思います。

## ☆1年生72名☆

1年担任 村松 静香・鹿島 直子

子供たちの初めての出会いとなった4月6日の入学式。小学校生活のスタートにふさわしくよく晴れた一日でした。これから始まる小学校生活にドキドキしながら教室の椅子に座っている子供たちの姿を見て、私たち担任は「子供たちにとって学校が楽しい場所になるように！」と決意を新たにしたり日でもありました。

入学してすぐに給食も始まりました。牛乳だけ、牛乳とパン、他学年と同じ給食と少しずつステップアップしていきました。子供たちはこの一年で自分の食べられる量もわかり、苦手なものにも挑戦できるようになりました。

行事も多くありました。春の運動会では、徒競走、玉入れ、ダンスと覚えることがたくさんある中で、一つ一つしっかりと覚えようと努力する子供たちの姿に成長を感じました。学芸会では、舞台に立ち、大きな声で堂々と演じる姿に成長を感じるだけではなく、感動で胸がいっぱいになったのは保護者の方も同じだったのではないのでしょうか。

一年を振り返ると、子供たちができるようになったことはたくさんあります。鉛筆を正しい持ち方で持ち書けるようになったこと、文字を大きく丁寧に書けるようになったこと、苦手なものを食べられるようになったこと。そんな些細なことでも？と思われるかもしれませんが、1年生にとってはとても大きな、そしてとても大切な成長です。3月が終わる頃、ご家庭でもこの1年の成長を振り返り、たくさんたくさん褒めてあげてください。子供たちは本当によく頑張りました。

気が付くと自分のクラスであった出来事を報告し合うのが私たち担任の日課となっていました。どちらのクラスの成長も学年の教員にとっては大きな喜びです。

1年生72名がこれからも優しさ・助け合いを大切に、心も体も大きく成長していくことを願います。